

今後5年間の文化芸術政策に係る  
評価指標について(素案)

## **目標1 創造的で活力ある社会**

### **文化芸術に効果的な投資が行われ、イノベーションが生まれる、創造的で活力ある社会が形成されている**

- A) 優れた文化芸術への投資から、更に新たなコンテンツや作品が次々と生み出され、国内外に発信されている。
- B) 最新の科学技術・情報通信技術を活用することにより、人々が容易に文化芸術を享受している。
- C) 全国各地で今までにない魅力的な新文化が創造され、イノベーションが生まれ、新たな産業や雇用が生まれている。
- D) 文化創造の基盤である文化財について、その価値を人々が再認識し、総合的かつ一体的に保存・活用する取組を行っている。
- E) 文化の国際交流・発信を通じて、我が国の国際的地位が向上している。

## **目標2 心豊かで多様性のある社会**

### **文化芸術を通して社会参画の機会や相互理解がひろがり、多様な価値観が尊重され、心豊かな社会が形成されている**

- A) 日本が世界の文化芸術のハブとなり、海外から文化芸術を目的に多くの人々が訪れ、交流するとともに、海外に日本の文化芸術が発信されている。
- B) 高齢者、障害者、子供、在留外国人など多様な人々が文化芸術の場に参画する機会があり、相互理解が進み、心の豊かさが形成されている。
- C) 文化施設、国内外の文化イベントにおいて多言語化に対応し、国際交流・発信が進んでいる。
- D) 文化遺産を媒介として文化的対話が進み、多様な文化の相互理解ができる。
- E) 在留外国人の日本語学習が進み、日本の文化を海外に次々と発信している。
- F) あらゆる文化機関で年齢、性別等の多様な専門的人材が活躍している。

## **目標3 文化芸術の創造・発展・継承と教育**

### **文化芸術の創造・発展、次世代への継承が確実に行われ、全ての人々に充実した文化芸術教育と文化芸術活動の参加機会が提供されている**

- A) 多くの人々が我が国の文化芸術を誇りに感じている。
- B) 若手をはじめ多様な新進芸術家等の人材が次々と養成され、国内外の文化芸術の場で活躍している。
- C) 文化創造の基盤である文化財が確実に継承され、その価値が共有されている。
- D) 文化財に加えて、芸術や芸能の知識・技能・物品等が次世代に確実に継承されている。
- E) 劇場・音楽堂等、美術館、博物館等の文化施設の創造・鑑賞活動に多くの人々が参加している。
- F) 高齢者、障害者、子供、在留外国人など多様な人々が文化芸術の場に参画する機会がある。

## **目標4 地域の文化芸術を推進するプラットフォーム**

### **地域の文化芸術を推進するため、持続可能で回復力のあるプラットフォームが全国各地に形成され、多様な人材や文化芸術団体・機関が活躍している**

- A) 年齢、性別など多様でスキルの高い専門的人材が多くの文化施設や文化芸術団体で活躍している。
- B) 文化施設や文化芸術団体が持続可能で回復力のある基盤を有し、地域のプラットフォームが形成されている。
- C) 文化創造の基盤である文化財について、その価値を人々が再認識し、総合的かつ一体的に保存・活用する取組を行なっている。
- D) 地域の芸術祭等に多くの人々が参加するなど、多くの人々が地域の文化的環境に満足している。

## 戦略1 文化芸術に対する効果的な投資とイノベーションの実現

文化芸術に対する効果的な投資により、複合領域等の文化の萌芽の支援、情報通信技術等の活用推進、衣食住の文化を含むくらしの文化の振興、文化芸術を活かした観光、文化芸術に関連する産業やマーケットの育成等、文化芸術によるイノベーションを実現する。

青色：アウトカム／無地：アウトプット

	指標項目案	現状・方向性	出典等
1C	文化芸術産業の経済規模(文化 GDP)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調査研究中。第1期計画期間中に指標の開発について検討し、中間評価に反映することを目指す。</li> <li>● H26:文化 GDP 約 8.8 兆円(総 GDP の約 1.8%。諸外国は3~4%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁「文化産業の経済規模及び経済波及効果に関する調査研究事業」(株ニッセイ基礎研究所委託)</li> <li>● 文化産業:美術・音楽・舞台芸術・文学, 博物館・美術館, 映画, 写真, デザイン・サービス, その他(個人授業等), 放送, 出版, レコード音楽, ゲーム, その他(遊技場・娯楽業等)</li> </ul>
	(参考)文化芸術関係産業の市場規模 ① デジタルコンテンツの市場規模	H26: 7兆 8904 億円 H27: 7兆 9434 億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 経済産業省監修「デジタルコンテンツ白書」</li> <li>● 動画, 静止画・テキスト, ゲーム, 音楽・音声, 複合型</li> </ul>
	② アニメーション市場規模	H24: 2,330 億円 H25: 2,428 億円 H26: 2,595 億円 H27: 2,792 億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (株)メディア開発総研発表資料</li> <li>● 劇場用アニメ, アニメビデオソフト(セル/レンタル), テレビアニメ, 配信(PC, IPTV, スマートフォン・フィーチャーフォン)</li> </ul>

		H28:2,520 億円	向け) ※H27 より配信市場の算出方法を変更
	③ マンガ販売金額	H26:4,456 億円 H27:4,437 億円 H28:4,454 億円	● (公社)全国出版協会 出版科学研究所 「出版指標 年報」 ● 単行本, 雑誌, 電子書籍
	④ 映画の興行収入	H25:1,942 億円 H26:2,070 億円 H27:2,171 億円 H28:2,355 億円	● (社)日本映画製作者連盟資料
	⑤ 国内の旅行消費額	H26:22.6 兆円 H27:25.5 兆円	● 観光庁「観光白書」 ● 日本人国内宿泊旅行, 日本人国内日帰り旅行, 日本人海外旅行(国内分), 訪日外国人旅行
2B 3E	国民の鑑賞, 鑑賞以外の文化芸術活動へのそれぞれの参加率	(戦略3参照)	(戦略3参照)
1D 4C	歴史文化基本構想(域内の文化財の総合的な保存・活用に係る基本的な計画の策定)や保存活用計画の策定件数	● 歴史文化基本構想策定件数:60 件(平成 29 年4月時点) ● 保存活用計画策定件数:903 件(平成 29 年6月時点)	● 今後の企画調査会における議論も踏まえて必要な場合は更新。
1B	文化遺産オンラインの訪問回数・登録件数	● 訪問回数:約 172 万回(平成 28 年度) ● 登録件数:123,409 件(平成 29 年4月時点)	● 文化庁
4B	国立美術館・博物館の寄付金等の受	● 国立美術館 H28 年度 847 百万円	● 独立行政法人国立美術館 第 16 期事業

	入れ状況	● 国立文化財機構 H28 年度 754 百万円	年度(平成 28 年度)財務諸表 ● 独立行政法人国立文化財機構 第 10 期事業年度(平成 28 年度)財務諸表
--	------	--------------------------	--

## 戦略2 国際文化交流・協力の推進と文化芸術を通じた国家ブランディングの推進への貢献

2020年五輪を契機に、国内外で多彩な文化プログラムが展開され、国際文化交流・協力を推進するとともに、日本の文化を戦略的かつ積極的に発信し、文化芸術を通じた相互理解・国家ブランディングへの貢献を図る。

青色:アウトカム/無地:アウトプット

	指標項目案	現状・方向性	出典等								
2C	訪日外国人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>H23: 622万人</li> <li>H27: 1974万人</li> <li>H28: 2404万人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本政府観光局(JNTO)</li> <li>毎月実施</li> </ul>								
2C	日本を留学先として選んだ理由(複数回答)として、「日本語・日本文化を勉強しなかったため」と回答した率	<ul style="list-style-type: none"> <li>H23: 49.6%</li> <li>H25: 45.1%</li> <li>H27: 47.3%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(独)日本学生支援機構「私費外国人留学生生活実態調査」</li> <li>2年ごとに実施</li> <li>対象: 大学(大学院含む)、短期大学、専修学校(専門課程)、準備教育機関及び日本語教育機関に在籍する私費外国人留学生</li> </ul>								
2E	在留外国人数に占める日本語教育実施機関・施設等における日本語学習者数の割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>在留外国人数に占める日本語学習者数の割合</li> <table border="1" data-bbox="936 1066 1245 1267"> <thead> <tr> <th></th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26末</td> <td>8.2%</td> </tr> <tr> <td>H27末</td> <td>8.6%</td> </tr> <tr> <td>H28末</td> <td>9.1%</td> </tr> </tbody> </table> </ul>		割合	H26末	8.2%	H27末	8.6%	H28末	9.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化庁「日本語教育実態調査」</li> <li>法務省「在留外国人統計」</li> <li>日本語教育実施機関・施設等: 大学等機関、地方公共団体・教育委員会、国際交流協会、法務省告示機関・任意団体等</li> <li>毎年実施</li> </ul>
	割合										
H26末	8.2%										
H27末	8.6%										
H28末	9.1%										
2E	日本語教育実施機関・施設等における	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語学習者数の増加率</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化庁「日本語教育実態調査」</li> </ul>								

	日本語学習者数の増加率		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人数</th> <th>増加率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26 末</td> <td>174,359</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27 末</td> <td>191,753</td> <td>+11.2%</td> </tr> <tr> <td>H28 末</td> <td>217,881</td> <td>+13.6%</td> </tr> </tbody> </table>		人数	増加率	H26 末	174,359		H27 末	191,753	+11.2%	H28 末	217,881	+13.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本語教育実施機関・施設等：大学等機関、地方公共団体・教育委員会、国際交流協会、法務省告示機関・任意団体等</li> <li>● 毎年実施</li> </ul>
	人数	増加率														
H26 末	174,359															
H27 末	191,753	+11.2%														
H28 末	217,881	+13.6%														
2E 4A	日本語教師養成・研修実施機関・施設等における日本語教師養成・研修講座の受講者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本語教師養成・研修講座の受講者数 H27：26,241 人 H28：29,267 人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁「日本語教育実態調査」</li> <li>● 日本語教師養成・研修実施機関・施設等：大学等機関、地方公共団体・教育委員会、国際交流協会、法務省告示機関・任意団体等</li> <li>● 毎年実施</li> </ul>													
2B	文化プログラムの認証件数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京 2020 文化オリンピックアード 747 件 beyond2020 プログラム 1,195 件 (平成 29 年9月時点)</li> <li>● 文化情報プラットフォームへの文化イベント掲載件数：1,900 件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京 2020 文化オリンピックアードの認証件数：組織委員会</li> <li>● beyond2020 プログラムの認証件数：内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局とりまとめ</li> <li>● 文化情報プラットフォームの掲載件数：文化庁</li> </ul>													
2C	劇場・音楽堂等における多言語化対応率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「施設の多言語化について、「対応している」「一部のみ対応している」と回答した国公立劇場・音楽堂等の割合</li> </ul> <p>H28 年度</p> <table border="1"> <tr> <td>国公立全体</td> <td>15.9%</td> </tr> </table>	国公立全体	15.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁「劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査」(委託実施主体(公社)全国公立文化施設協会)</li> <li>● 概ね毎年実施</li> </ul>											
国公立全体	15.9%															

		<table border="1"> <tr> <td>国立</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>都道府県</td> <td>45.5%</td> </tr> <tr> <td>政令市</td> <td>27.2%</td> </tr> <tr> <td>市・特別区(30万人以上)</td> <td>28.3%</td> </tr> </table>	国立	100%	都道府県	45.5%	政令市	27.2%	市・特別区(30万人以上)	28.3%	
国立	100%										
都道府県	45.5%										
政令市	27.2%										
市・特別区(30万人以上)	28.3%										
2D 1E	文化遺産保存修復等に関する国際協力の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化遺産保存修復等に関する国際協力の状況について定性的・質的に評価を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (参考) 文化遺産保存修復等に関する参加・招へい者数:(確認中) 文化遺産保存修復等に関する派遣者数:(確認中)</li> </ul>								
1C	文化芸術産業の経済規模(文化 GDP)	(戦略1参照)	(戦略1参照)								

### 戦略3 多様な価値観の形成と包摂的環境の推進による社会的価値の醸成

文化芸術活動に触れられる機会が等しく享受され、全ての人々が生涯を通じて、あらゆる地域で容易に享受できる環境を整えるとともに、高齢者や障害者、子供、在留外国人など多様な人々が文化芸術活動の場に参画でき、地域における多様な文化芸術を振興するなど、文化による多様な価値観の形成と地域の包摂的環境の推進による文化芸術の社会的価値の醸成を図る。

青色:アウトカム/無地:アウトプット

	指標項目案	現状・方向性	出典等																						
2B	国民の鑑賞、鑑賞以外の文化芸術活動へのそれぞれの参加率	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>鑑賞活動</th> <th>鑑賞活動以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H15</td> <td>50.9%</td> <td>16.4%</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>62.8%</td> <td>23.7%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>59.2%</td> <td>28.1%</td> </tr> </tbody> </table>		鑑賞活動	鑑賞活動以外	H15	50.9%	16.4%	H21	62.8%	23.7%	H28	59.2%	28.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内閣府「文化に関する世論調査」</li> <li>● 対象:18歳以上(平成28年度以前:20歳以上)</li> <li>● 平成28年,平成21年,平成15年,平成8年,昭和62年実施</li> </ul>										
			鑑賞活動	鑑賞活動以外																					
H15	50.9%	16.4%																							
H21	62.8%	23.7%																							
H28	59.2%	28.1%																							
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 過去1年間の「趣味・娯楽」行動における,文化芸術関連の状況</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>鑑賞活動関連</th> <th>行動者率(%)</th> <th>平均行動日数(日/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「美術鑑賞」</td> <td>19.4</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td>「演芸・演劇・舞踊鑑賞」</td> <td>14.5</td> <td>7.3</td> </tr> <tr> <td>「映画館での映画鑑賞」</td> <td>39.6</td> <td>6.0</td> </tr> <tr> <td>「音楽会などによるクラシック音楽鑑賞」</td> <td>10.1</td> <td>7.7</td> </tr> <tr> <td>「音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」</td> <td>13.7</td> <td>9.7</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>鑑賞活動以外</th> <th>行動者率(%)</th> <th>平均行動日数(日/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	鑑賞活動関連	行動者率(%)	平均行動日数(日/年)	「美術鑑賞」	19.4	6.8	「演芸・演劇・舞踊鑑賞」	14.5	7.3	「映画館での映画鑑賞」	39.6	6.0	「音楽会などによるクラシック音楽鑑賞」	10.1	7.7	「音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」	13.7	9.7	鑑賞活動以外	行動者率(%)	平均行動日数(日/年)				<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総務省「社会生活基本調査」</li> <li>● 5年に1回(直近は平成28年)</li> <li>● 10歳以上</li> </ul>
鑑賞活動関連	行動者率(%)	平均行動日数(日/年)																							
「美術鑑賞」	19.4	6.8																							
「演芸・演劇・舞踊鑑賞」	14.5	7.3																							
「映画館での映画鑑賞」	39.6	6.0																							
「音楽会などによるクラシック音楽鑑賞」	10.1	7.7																							
「音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」	13.7	9.7																							
鑑賞活動以外	行動者率(%)	平均行動日数(日/年)																							

		<table border="1"> <tr><td>「楽器の演奏」</td><td>10.9</td><td>66.3</td></tr> <tr><td>「邦楽」</td><td>2.9</td><td>74.8</td></tr> <tr><td>「コーラス・声楽」</td><td>2.8</td><td>45.2</td></tr> <tr><td>「邦舞・おどり」</td><td>1.6</td><td>39.4</td></tr> <tr><td>「洋舞・社交ダンス」</td><td>1.4</td><td>70.0</td></tr> <tr><td>「書道」</td><td>4.1</td><td>35.7</td></tr> <tr><td>「華道」</td><td>1.8</td><td>23.0</td></tr> <tr><td>「茶道」</td><td>1.6</td><td>23.1</td></tr> <tr><td>「和裁・洋裁」</td><td>6.4</td><td>26.5</td></tr> <tr><td>「編み物・手芸」</td><td>10.6</td><td>33.6</td></tr> <tr><td>「趣味としての料理・菓子作り」</td><td>17.8</td><td>23.9</td></tr> <tr><td>「園芸・庭いじり・ガーデニング」</td><td>25.7</td><td>57.5</td></tr> <tr><td>「絵画・彫刻の制作」</td><td>3.5</td><td>41.2</td></tr> <tr><td>「陶芸・工芸」</td><td>2.2</td><td>22.3</td></tr> <tr><td>「詩・和歌・俳句・小説などの創作」</td><td>2.5</td><td>50.2</td></tr> <tr><td>「囲碁」</td><td>1.2</td><td>59.9</td></tr> <tr><td>「将棋」</td><td>3.2</td><td>27.6</td></tr> </table>	「楽器の演奏」	10.9	66.3	「邦楽」	2.9	74.8	「コーラス・声楽」	2.8	45.2	「邦舞・おどり」	1.6	39.4	「洋舞・社交ダンス」	1.4	70.0	「書道」	4.1	35.7	「華道」	1.8	23.0	「茶道」	1.6	23.1	「和裁・洋裁」	6.4	26.5	「編み物・手芸」	10.6	33.6	「趣味としての料理・菓子作り」	17.8	23.9	「園芸・庭いじり・ガーデニング」	25.7	57.5	「絵画・彫刻の制作」	3.5	41.2	「陶芸・工芸」	2.2	22.3	「詩・和歌・俳句・小説などの創作」	2.5	50.2	「囲碁」	1.2	59.9	「将棋」	3.2	27.6	
「楽器の演奏」	10.9	66.3																																																				
「邦楽」	2.9	74.8																																																				
「コーラス・声楽」	2.8	45.2																																																				
「邦舞・おどり」	1.6	39.4																																																				
「洋舞・社交ダンス」	1.4	70.0																																																				
「書道」	4.1	35.7																																																				
「華道」	1.8	23.0																																																				
「茶道」	1.6	23.1																																																				
「和裁・洋裁」	6.4	26.5																																																				
「編み物・手芸」	10.6	33.6																																																				
「趣味としての料理・菓子作り」	17.8	23.9																																																				
「園芸・庭いじり・ガーデニング」	25.7	57.5																																																				
「絵画・彫刻の制作」	3.5	41.2																																																				
「陶芸・工芸」	2.2	22.3																																																				
「詩・和歌・俳句・小説などの創作」	2.5	50.2																																																				
「囲碁」	1.2	59.9																																																				
「将棋」	3.2	27.6																																																				
2B	高齢者の文化芸術活動の参加率	<ul style="list-style-type: none"> <li>鑑賞活動への参加率(%) <table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>60歳～</th><th>70歳以上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H15</td><td>48.5</td><td>38.5</td></tr> <tr><td>H21</td><td>59.8</td><td>43.2</td></tr> <tr><td>H28</td><td>55.7</td><td>45.4</td></tr> </tbody> </table> </li> <li>鑑賞活動以外への参加率(%) <table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>60歳～</th><th>70歳以上</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H15</td><td>18.4</td><td>16.5</td></tr> <tr><td>H21</td><td>26.1</td><td>20.1</td></tr> <tr><td>H28</td><td>24.9</td><td>31.7</td></tr> </tbody> </table> </li> <li>過去1年間の「趣味・娯楽」行動における、文化芸術関連の状況について、65歳以上の状況</li> </ul>		60歳～	70歳以上	H15	48.5	38.5	H21	59.8	43.2	H28	55.7	45.4		60歳～	70歳以上	H15	18.4	16.5	H21	26.1	20.1	H28	24.9	31.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>内閣府「文化に関する世論調査」</li> <li>対象:18歳以上(平成28年度以前:20歳以上)</li> <li>平成28年,平成21年,平成15年,平成8年,昭和62年実施</li> <li>総務省「社会生活基本調査」</li> <li>5年に1回(直近は平成28年)</li> <li>10歳以上</li> </ul>																											
	60歳～	70歳以上																																																				
H15	48.5	38.5																																																				
H21	59.8	43.2																																																				
H28	55.7	45.4																																																				
	60歳～	70歳以上																																																				
H15	18.4	16.5																																																				
H21	26.1	20.1																																																				
H28	24.9	31.7																																																				

2B	障害者の文化芸術活動の参加率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1期計画期間中に指標の開発について検討し、中間評価に反映することを目指す。</li> </ul>																																																	
2B	在留外国人の文化芸術活動の参加率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1期計画期間中に指標の開発について検討し、中間評価に反映することを目指す。</li> </ul>																																																	
2B	子供の文化芸術活動の参加率	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 鑑賞活動・鑑賞活動以外への参加率(18～19歳)(%)</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>鑑賞活動</td> <td>鑑賞活動以外</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>69.4</td> <td>27.8</td> </tr> </table>		鑑賞活動	鑑賞活動以外	H28	69.4	27.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内閣府「文化に関する世論調査」</li> <li>● 対象:18歳以上</li> <li>● 平成28年実施</li> </ul>																																										
			鑑賞活動	鑑賞活動以外																																															
H28	69.4	27.8																																																	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 過去1年間の「趣味・娯楽」行動における、文化芸術関連の10歳～19歳の行動者率(%)</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鑑賞活動関連</th> <th>10～14歳</th> <th>15～19歳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「美術鑑賞」</td> <td>15.5</td> <td>15.0</td> </tr> <tr> <td>「演芸・演劇・舞踊鑑賞」</td> <td>13.4</td> <td>16.6</td> </tr> <tr> <td>「映画館での映画鑑賞」</td> <td>71.5</td> <td>69.7</td> </tr> <tr> <td>「音楽会などによるクラシック音楽鑑賞」</td> <td>14.8</td> <td>11.5</td> </tr> <tr> <td>「音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」</td> <td>11.8</td> <td>16.4</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>鑑賞活動以外</th> <th>10～14歳</th> <th>15～19歳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「楽器の演奏」</td> <td>32.6</td> <td>24.2</td> </tr> <tr> <td>「邦楽」</td> <td>3.7</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>「コーラス・声楽」</td> <td>7.3</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>「邦舞・おどり」</td> <td>4.6</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>「洋舞・社交ダンス」</td> <td>2.5</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td>「書道」</td> <td>21.6</td> <td>8.4</td> </tr> <tr> <td>「華道」</td> <td>1.0</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>「茶道」</td> <td>2.3</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>「和裁・洋裁」</td> <td>5.7</td> <td>3.7</td> </tr> </tbody> </table>	鑑賞活動関連	10～14歳	15～19歳	「美術鑑賞」	15.5	15.0	「演芸・演劇・舞踊鑑賞」	13.4	16.6	「映画館での映画鑑賞」	71.5	69.7	「音楽会などによるクラシック音楽鑑賞」	14.8	11.5	「音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」	11.8	16.4	鑑賞活動以外	10～14歳	15～19歳	「楽器の演奏」	32.6	24.2	「邦楽」	3.7	5.9	「コーラス・声楽」	7.3	5.5	「邦舞・おどり」	4.6	3.7	「洋舞・社交ダンス」	2.5	2.3	「書道」	21.6	8.4	「華道」	1.0	0.9	「茶道」	2.3	2.7	「和裁・洋裁」	5.7	3.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総務省「社会生活基本調査」</li> <li>● 5年に1回(直近は平成28年)</li> <li>● 10歳以上</li> </ul>
鑑賞活動関連	10～14歳	15～19歳																																																	
「美術鑑賞」	15.5	15.0																																																	
「演芸・演劇・舞踊鑑賞」	13.4	16.6																																																	
「映画館での映画鑑賞」	71.5	69.7																																																	
「音楽会などによるクラシック音楽鑑賞」	14.8	11.5																																																	
「音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」	11.8	16.4																																																	
鑑賞活動以外	10～14歳	15～19歳																																																	
「楽器の演奏」	32.6	24.2																																																	
「邦楽」	3.7	5.9																																																	
「コーラス・声楽」	7.3	5.5																																																	
「邦舞・おどり」	4.6	3.7																																																	
「洋舞・社交ダンス」	2.5	2.3																																																	
「書道」	21.6	8.4																																																	
「華道」	1.0	0.9																																																	
「茶道」	2.3	2.7																																																	
「和裁・洋裁」	5.7	3.7																																																	

		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>「編み物・手芸」</td> <td>14.9</td> <td>8.7</td> </tr> <tr> <td>「趣味としての料理・菓子作り」</td> <td>27.5</td> <td>26.1</td> </tr> <tr> <td>「園芸・庭いじり・ガーデニング」</td> <td>6.8</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>「絵画・彫刻の制作」</td> <td>10.2</td> <td>7.1</td> </tr> <tr> <td>「陶芸・工芸」</td> <td>4.6</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>「詩・和歌・俳句・小説などの創作」</td> <td>4.3</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>「囲碁」</td> <td>1.8</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>「将棋」</td> <td>11.1</td> <td>5.3</td> </tr> </tbody> </table>	「編み物・手芸」	14.9	8.7	「趣味としての料理・菓子作り」	27.5	26.1	「園芸・庭いじり・ガーデニング」	6.8	3.0	「絵画・彫刻の制作」	10.2	7.1	「陶芸・工芸」	4.6	2.0	「詩・和歌・俳句・小説などの創作」	4.3	4.4	「囲碁」	1.8	1.0	「将棋」	11.1	5.3	
「編み物・手芸」	14.9	8.7																									
「趣味としての料理・菓子作り」	27.5	26.1																									
「園芸・庭いじり・ガーデニング」	6.8	3.0																									
「絵画・彫刻の制作」	10.2	7.1																									
「陶芸・工芸」	4.6	2.0																									
「詩・和歌・俳句・小説などの創作」	4.3	4.4																									
「囲碁」	1.8	1.0																									
「将棋」	11.1	5.3																									
4D	地域の文化的な環境の満足度(文化芸術の鑑賞機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 住んでいる地域での文化的な環境に満足しているかきいたところ、「満足している」とする者の割合 H28: 53.6%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内閣府「文化に関する世論調査」</li> <li>● 対象: 18歳以上</li> <li>● 平成28年, 平成21年, 平成15年, 平成8年, 昭和62年実施</li> </ul>																								
1C	文化芸術産業の経済規模(文化 GDP)	(戦略1参照)	(戦略1参照)																								
2E	在留外国人数に占める日本語教育実施機関・施設等における日本語学習者数の割合	(戦略2参照)	(戦略2参照)																								
2E	日本語教育実施機関・施設等における日本語学習者数の増加率	(戦略2参照)	(戦略2参照)																								
2E 4A	日本語教師養成・研修実施機関・施設等における日本語教師養成・研修講座の受	(戦略2参照)	(戦略2参照)																								

	講者数		
2C	劇場・音楽堂等における多言語化対応率	(戦略2参照)	(戦略2参照)

#### 戦略4 文化芸術の創造・発展・継承と豊かな文化芸術教育の充実

文化芸術の創造と発展を図り、我が国の優れた文化芸術を次世代へ確実に継承するとともに、豊かな文化芸術教育の充実を図る。

青色:アウトカム／無地:アウトプット

	指標項目案	現状・方向性	出典等																				
3A 3B	国民の誇りとして「文化・芸術」が挙げられている割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H20:44.9%</li> <li>H26:50.5%</li> <li>H28:51.1%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内閣府「社会意識に関する世論調査」</li> <li>● 対象:18歳以上(平成28年度以前:20歳以上)</li> <li>● 毎年実施</li> </ul>																				
3A 3B	日本の芸術について「非常によい」「ややよい」と回答する率	<p style="text-align: right;">(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>非常によい</th> <th>ややよい</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1998</td> <td>7</td> <td>54</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>2003</td> <td>8</td> <td>59</td> <td>67</td> </tr> <tr> <td>2008</td> <td>13</td> <td>59</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>16</td> <td>61</td> <td>77</td> </tr> </tbody> </table>		非常によい	ややよい	計	1998	7	54	61	2003	8	59	67	2008	13	59	72	2013	16	61	77	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学共同利用機関法人情報システム研究機構統計数理研究所「日本人の国民性調査」</li> <li>● 対象:20歳以上 85歳未満</li> <li>● 5年ごとに実施</li> </ul>
	非常によい	ややよい	計																				
1998	7	54	61																				
2003	8	59	67																				
2008	13	59	72																				
2013	16	61	77																				
3E	劇場・音楽堂等に行ったことのある者の割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1期計画期間中に指標の開発について検討し、中間評価に反映することを目指す。</li> </ul>																					
3D	美術館・博物館、図書館等文化施設の入場者数・利用者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 博物館・図書館</li> </ul> <p style="text-align: right;">(単位:千人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>博物館</th> <th>図書館</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H19</td> <td>124,165</td> <td>171,355</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>122,831</td> <td>187,562</td> </tr> </tbody> </table>		博物館	図書館	H19	124,165	171,355	H22	122,831	187,562	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文部科学省「社会教育調査」</li> <li>● 3年ごとに実施</li> </ul>											
	博物館	図書館																					
H19	124,165	171,355																					
H22	122,831	187,562																					

		<table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>129,579</td> <td>181,364</td> </tr> </table> <p>※博物館には、総合博物館、科学博物館、歴史博物館、美術博物館、野外博物館、動物園、植物園、動植物園、水族館が含まれる。</p>	H26	129,579	181,364	
H26	129,579	181,364				
3E	文化芸術活動や文化施設の社会的投資効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化芸術の社会的投資効果の評価の在り方について、第1期計画期間中に、調査研究を行う。</li> </ul>				
3B 3D	我が国の芸術家人口の数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H17:49万人</li> <li>● H22:38万人</li> <li>● H27:41万人(速報値)</li> </ul> <p>* 職業欄に「著述家」「彫刻家・画家・工芸美術家」「デザイナー」「写真家・映像撮影者」「音楽家」「舞踏家・俳優・演出家・演芸家」のいずれかに該当すると記入した人の数の合計</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総務省「国勢調査」</li> <li>● 5年ごとに実施</li> </ul>			
1A 3D	「あなたは、日常の言葉遣いや話し方、あるいは文章の書き方など、国語についてどの程度関心がありますか。」という質問に対し、「関心がある(計)」と回答した者の割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関心があると回答した割合</li> <li>● H18:77.4%</li> <li>● H22:81.1%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁「国語に関する世論調査」</li> <li>● 毎年実施</li> </ul>			
1A 3D	「毎日使っている日本語を大切にしているか」という質問に対し、「大切にしている(計)」と回答した者の割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大切にしていると回答した割合</li> <li>● H13:69.1%</li> <li>● H20:76.7%</li> <li>● H27:78.5%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁「国語に関する世論調査」</li> <li>● 毎年実施</li> </ul>			
3C	文化財の適切な修理の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化財の修理状況について定性的・質的に評</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (参考)文化財の所有者等が行っ</li> </ul>			

		価を行う。	た修理の件数 H26:798 H27:838 H28:878 ● 文化庁
3C	文化財の防災・防犯対策の実施状況	● 文化財の防災・防犯対策の実施状況について定性的・質的に評価を行う。	● (参考)文化財の所有者等が行った防災・防犯対策の実施件数 H26:131 H27:129 H28:171 ● 文化庁
1D 4C	歴史文化基本構想(域内の文化財の総合的な保存・活用に係る基本的な計画の策定)や保存活用計画の策定件数	(戦略1参照)	(戦略1参照)
1C	文化芸術産業の経済規模(文化 GDP)	(戦略1参照)	(戦略1参照)
2B	国民の鑑賞, 鑑賞以外の文化芸術活動へのそれぞれの参加率	(戦略3参照)	(戦略3参照)

## 戦略5 多様で高い能力を有する専門的人材の確保・育成

年齢、性別等が多様で高いスキルを有する専門的人材を確保するとともに、キャリア段階に応じた教育訓練・研修等人材を育成する。

青色:アウトカム／無地:アウトプット

	指標項目案	現状・方向性	出典等								
4A	地方公共団体における文化財を担当する専門的な職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 専門的な職員が活躍している状況について、事例等をまじえて質的・定性的に評価を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁</li> </ul>								
4A	文化施設における専門的人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化施設(劇場・音楽等、美術館・博物館等)における専門的人材について、事例等をまじえて質的・定性的に評価を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁</li> </ul>								
2F 4A	劇場・音楽堂等の管理職における専門的人材の男女比率、舞台技術職員の年齢層	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国公立劇場・音楽堂等の管理職における女性比率(H28) 館長等運営全体の責任者:21.0% 舞台監督等芸術に関する責任者:20.1%</li> <li>● 国公立劇場・音楽堂等の年齢層別舞台技術職員数(H28) <table border="1" data-bbox="958 970 1357 1169"> <tbody> <tr> <td>29歳以下</td> <td>0.54人</td> </tr> <tr> <td>30歳～59歳</td> <td>1.77人</td> </tr> <tr> <td>60歳以上</td> <td>1.22人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3.53人</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul>	29歳以下	0.54人	30歳～59歳	1.77人	60歳以上	1.22人	計	3.53人	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁「劇場、音楽堂等の活動状況に関する調査」(委託実施主体(公社)全国公立文化施設協会)</li> <li>● 概ね毎年実施</li> </ul>
29歳以下	0.54人										
30歳～59歳	1.77人										
60歳以上	1.22人										
計	3.53人										
4A	文化芸術団体におけるマネジメント人材の配置状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化芸術団体におけるマネジメント人材について、事例等をまじえて質的・定性的に評価を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁</li> </ul>								

1C	文化芸術産業の経済規模(文化 GDP)	(戦略1参照)	(戦略1参照)
2E 4A	日本語教師養成・研修実施機関・施設等 における日本語教師養成・研修講座の受講者数	(戦略2参照)	(戦略2参照)

## 戦略6 地域の文化芸術を推進するプラットフォームの形成

全国各地において、国、独立行政法人、地方公共団体、文化芸術団体、民間事業者等を含む関係機関相互の連携強化を図り、総合的な文化政策を担う、持続可能で回復力のある地域の文化芸術を推進するプラットフォーム(関係者のゆるやかな連携・協働を可能にする枠組み)を形成する。

青色:アウトカム/無地:アウトプット

	指標項目案	現状・方向性	出典等
4B	国民の文化活動への寄付活動を行う割合	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H21:9.1%</li> <li>H28:9.6%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内閣府「文化に関する世論調査」</li> <li>● 対象:18歳以上</li> <li>● 平成28年,平成21年,平成15年,平成8年,昭和62年実施</li> </ul>
4B	寄付金の受入状況(全体及び対公的資金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1期計画期間中に、助成した団体等についての状況を調査することについて検討し、中間評価に反映することを目指す。</li> </ul>	
4B	2020年までに創造都市ネットワーク日本(CCNJ)の加盟自治体数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● H27:70自治体・23団体</li> <li>H28:88自治体・35団体</li> <li>H29:96自治体・36団体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁</li> <li>● 創造都市ネットワーク(CCNJ):文化芸術の持つ創造性を活かした産業振興、地域活性化等の取組を推進する地方自治体等、多様な主体を支援するとともに、国内及び世界の創造都市間の連携・交流を促進するためのプラットフォーム。</li> </ul>

4B	地方公共団体における, 文化芸術に関する条例数, 指針(計画)の策定数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 条例(H26年度) 28 県, 18 政令市・中核市, 82 市(政令市・中核市以外)</li> <li>● 指針(H26年度) 38 県, 49 政令市・中核市, 161 市(政令市・中核市以外)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文化庁「地方における文化行政の状況について」</li> <li>● 毎年</li> </ul>
4A	文化芸術に関するボランティア数	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ボランティア活動行動者率(全体) H23:25.7%, H28:26.0%</li> <li>● スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動 H23:4.2%, H28:3.7%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 総務省「社会生活基本調査」</li> <li>● 5年に1回(直近は平成28年) 10歳以上</li> </ul>
1C	文化芸術産業の経済規模(文化GDP)	(戦略1参照)	(戦略1参照)
4B	国立美術館・博物館の寄付金等の受け入れ状況	(戦略1参照)	(戦略1参照)
4C 4D	地域の文化的な環境の満足度(文化芸術の鑑賞機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備等)	(戦略3参照)	(戦略3参照)